

令和7年11月28日

合川小学校及び天名小学校の跡地及び跡施設の利活用に関するサ ウンディング型市場調査結果概要

1 実施の経緯

令和8年3月末をもって閉校し、学校施設としての役割を終える合川小学校及び天名小学校の土地や建物について、地域の活性化につながる有効活用を図るため、民間活用の可能性を把握する必要があります。

このことから、民間事業者との対話を通じて、学校跡地の市場性の有無や活用アイデア等を調査するサウンディング型市場調査（以下「サウンディング」といいます。）を実施しました。

2 対象施設

施設名称	所在地
合川小学校	鈴鹿市三宅町3694番地の2
天名小学校	鈴鹿市御薊町2500番地

3 実施スケジュール

内容	実施時期
実施要領の公表	令和7年7月16日（水）
現地見学会及び事前説明会の申込み	令和7年7月16日（水）～令和7年8月18日（月）
現地見学会及び事前説明会の開催	令和7年8月21日（木）
対話参加の申込み	令和7年8月21日（木）～令和7年9月24日（水）
資料提出期限	令和7年9月30日（火）
対話の実施	令和7年10月6日（月）～令和7年10月24日（金）

4 参加事業者数

（1）現地見学会及び事前説明会への参加事業者数

ア 合川小学校 2者

イ 天名小学校 3者

※2事業者は、両小学校の現地見学会及び事前説明会に参加

（2）対話への参加事業者数

5者

5 対話結果の概要

	事業者	提案の概要	対象施設
1	市民団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊、飲食、芸術等を組み合わせた複合施設として活用 ・ 市が事業実施のために整備、運営 ・ 学校施設全体を活用 ・ 土地及び建物の貸借を希望 ・ 避難所としての協力は可能 ・ 空き時間は、地域やスポーツ団体への開放が可能 ・ 行政からの金銭的な支援があれば希望 	合川小学校、 天名小学校の いずれか1校
2	学校法人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私立の特別支援学校又は学校として活用 ・ 事業者が事業実施のために整備、運営 ・ 学校施設全体を活用 ・ 土地は譲渡又は貸借、建物は譲渡を希望 ・ 避難所としての協力は可能 ・ 空き時間は、地域やスポーツ団体への開放が可能 ・ 行政からの金銭的な支援があれば希望 	合川小学校、 天名小学校の 2校又はいず れか1校
3	学校法人	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブラジル人学校として活用 ・ 事業者が事業実施のために整備、運営 ・ 学校施設全体を活用 ・ 土地及び建物の貸借を希望 ・ 避難所としての協力は可能 ・ 空き時間は、地域やスポーツ団体への開放が可能 ・ 行政からの金銭的な支援があれば希望 	合川小学校、 天名小学校の いずれか1校
4	株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育、福祉、宿泊等を組み合わせた複合施設として活用 ・ 事業者が事業実施のために整備、運営 ・ 学校施設全体を活用 ・ 土地及び建物の貸借を希望 ・ 避難所としての協力は可能 ・ 空き時間は、地域やスポーツ団体への開放が可能 ・ 行政からの金銭的な支援があれば希望 	天名小学校

		・ 広報や情報発信のサポートを希望	
5	株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタートアップのインキュベーション施設、ロボット開発のテストフィールドとして活用 ・ 屋外運動場は事業者が事業実施のために整備、運営 ・ 校舎及び屋内運動場は市が事業実施のために整備、運営（運営の受託可能） ・ 学校施設全体を活用 ・ 土地及び建物の貸借を希望 ・ 避難所としての協力は可能 ・ 空き時間は、地域やスポーツ団体への開放が可能 ・ 使用料、借地料等の低減を希望 ・ 行政からの金銭的な支援があれば希望 	天名小学校

6 今後の方針

今回のサウンディングでは、各事業者から様々な提案がありました。

今後、サウンディングの結果を踏まえて、利活用の方向性、公募条件等の整理及び検討を進めます。

なお、提案のあった事業内容が対象施設の利用方針になるとは限りません。